

日本退職者連合 厚労省・各党要請行動

日本退職者連合は2月14日～15日に厚生労働省(15日)および国民民主党(14日)、立憲民主党(15日)各党に通常国会に向けた政策要請行動を行いました(社民党は福島党首がコロナに罹患したため延期)。

厚生労働省では、「基礎年金の納付上限の延長と、その際にあっても国庫負担二分の一堅持」「ジェネリック医薬品の信頼性の確保」「介護労働者の処遇改善」の3点の重点項目について要請しました。これに対し、



次の処遇改善を行ってきたいが、他産業の平均よりまだ低いのが実態。岸田政権の新しい資本主義でもエセンシャルワーカーの処遇改善が必要とされており、訪問介護も含めた改善を進めたいとの回答がありました。

国民民主党への要請では玉木代表から「賃金を上げる政策を実現する国会にしたい」との挨拶をいただき、意見交換では、社会保障制度の充実をはじめ、医療制度、ジェンダー平等など多岐に渡る課題について要請し質問もいただきながら問題意識を共有しました。

立憲民主党への要請で泉代表は「皆さま方からいただいた要望も、この国会の質問や各省庁への要請という形にして、一つでも多く実現をさせて



いきたい」と挨拶されました。その後、「予算編成と国債発行、日銀の上場投資信託と国債購入」「デジタル庁関連6法の見直し」「コロナ禍が浮き彫りにしたジェンダーギャップ問題」などについて説明と要望を伝え、意見交換を行いました。

JAMシニアクラブは「村田きょうこ」を全力で支援しています。応援カードの取り組みにご協力を！



(写真 左よりJAM神奈川シニアクラブ加藤事務局長、村田きょうこ氏、飯田副会長)
村田きょうこ参議院比例代表候補予定者は、J

AM、基幹労連の職場を中心に全国の地域をまわり、組合員や組合員OBに自らの掲げる政策や勝利に向けての支援を熱く訴えています。

1月13日には、神奈川県海老名市でミニ集会が開催され、JAM神奈川シニアクラブの役員も参加し「村田きょうこ」氏との交流がもたれました。

現在、村田きょうこ応援カードの取り組みが全国で展開されています。シニアクラブ会員とご家族の皆様のご協力をお願いします。

第3回三役会議を開催

シニアクラブは2月4日、東京・友愛会館において第3回三役会議を三役全員の出席のもと開催しました。

冒頭大山会長より、参議院比例代表候補予定者「村田きょうこ」氏の所属政党が立憲民主党に決定した。シニアクラブとしての取り組みの一段の強化が必要との挨拶が述べられた。

報告事項のあと、①2022年度中間会計報告②規定の改定(弔慰金規定の新設)③共済シニア意見交換会への対応④シニ

ア準会員の取り扱い⑤医療制度学習会について⑥第2回幹事会の順で審議を行い、概ね提案どおりの内容で承認された。このうち、④のシニア準会員の取り扱いについては、今回は問題提起と位置付け、今後継続して議論していくことを確認した。

地方シニア代表者交代のお知らせ

2022年度の地方定期総会において、4つの地方シニアで代表者が交代いたしました。

退任された方のこれまでの活躍に深く敬意を表しシニア活動へのご貢献に厚く感謝申し上げます。

また、新任の方の今後のご活躍に心より期待いたします。

- 秋田シニアクラブ代表幹事 退任 中山 満明さん
- 新任 佐々木光雄さん
- 千葉シニアクラブ会長 退任 畑山和宏さん
- 新任 長岡 功さん
- 岐阜シニアクラブ会長 退任 北村 務さん
- 新任 長澤 忠男さん
- 大阪シニアクラブ会長 退任 森本 實さん
- 新任 清水 謙一さん